復興支援住宅エコポイント事業/住宅エコポイント事業
環境寄附対象団体　事業報告書

事業者コード	K100	報告日	2013/2/22
団体名	特定非営利活動法人 つくば環境フォーラム	報告者 （役職・氏名）	中島　博美
連絡先 （電話／メール）	T&F:029-863-5151 e-mail:tef298@lime.ocn.ne.jp	活動ホームページ （URL）	http://tef298.sakura.ne.jp/

対象分野

- ○ a. 地球温暖化防止
- ○ b. リサイクル・廃棄物対策
- ○ c. 自然保護・生物多様性保全
- ○ d. 森林の保全・緑化
- ○ e. 大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策
- ◉ f. 環境教育・人材育成
- ○ g. グリーン購入
- ○ h. 助成・トラストを行う団体
- ○ j. カーボン・オフセットなどの事業・プロジェクト

（登録されている対象分野を選択してください）

事業・プロジェクト名	オオムラサキの棲む里山づくり
環境寄附対象期間	2011年5月振込分　から　2012年4月振込分　まで

寄附額

■ポイント取得者からの環境寄附：	¥36,325
■交換商品提供事業者からの環境寄附（個別指定を受けた寄附）：	
■交換商品提供事業者からの環境寄附（全団体に均等配分された寄附）：	¥56,602
合計：	¥92,927

当初想定の環境寄附の使い途

寄附金額		寄附額から2の使い途	小中学校や各種団体への出張授業を展開ならびに拡大展開するための人材育成事業の実施
寄附額1（円以上） 50,000 ～ 寄附額2（円以下） 200,000			
寄附額3（円以上） 200,000 ～ 寄附額4（円以下） 1,000,000		寄附額3から4の使い途	教材・啓発用グッズの作成、ポスター・リーフレットの作成
寄附額5（円以上） 1,000,000		寄附額5の使い途	活動記録・啓発用ビデオ（仮題：国蝶オオムラサキをすくえ！～里山と人とのかかわりを取り戻そう）の制作

実際の環境寄附の使い途

（使用対象及び成果等）

環境寄附をどのような活動内容に充てたのか、400字程度にまとめてご記入ください。
また、環境寄附の使用対象を明確にし、できる限りその使用対象への成果を明示してください。

※カタログ等で公開されている当初想定の「環境寄附の使い途」に沿った活動に関する報告をお願いします。
※別紙「記入例」を参考の上（概要）、（使途）、（効果）を記入ください。
※寄附額毎に異なる使い途を設定されている場合は、それぞれの活動内容をご記入ください。
※寄附金の使用内訳を明確に記入いただき、次年度繰越金などある場合は必ずご記入ください。

概要）つくば市内の開発地域から保護し、小学校に建てた飼育舎で国蝶オオムラサキを繁殖させ個体群の維持をしながら教材として小中学生に環境教育を行い、同時に地域の人々に良好な里山環境維持を呼びかけて整備活動を実践しています。（使徒）飼育繁殖活動・授業・観察会・生態調査の人件費・交通費・保険料に充当しました。（92，927円）（効果）期間中のべ200名の小学生を対象に理科特別授業を実施し（8時間）、約540名の参加者と共に観察会・調査・保全活動を行いました。（計18回）つくば科学フェステイバルに出展し、オオムラサキが棲める生物多様性の高い里山環境保全について理解を深め、ボランテイア募集を行いました。